みよし議会だより

きずな
第93号

平成26年2月15日

発　行／みよし市議会
編　集／議会広報特別委員会

〒470-0295
愛知県みよし市三好町小坂50
TEL〈0561〉32-2111㈹
FAX〈0561〉34-4549

目次

25年12月議会報告 …… P2～P3
常任委員会報告Q&A …… P4
13人が市政を問う（12月議会一般質問）… P5～P11
行政調査等報告会 …… P11
議会アンケート調査に対する回答について… P12～P14
議会基本条例 …… P15
特集（防犯パトロールで安全安心なまちづくり）…… P16

みよし市議会ホームページアドレス http://www.city.aichi-miyoshi.lg.jp/
（市ホームページから市議会の欄をクリックしてください。）

■ さんさんの郷

平成25年第4回定例会（12月議会）報告

第4回定例会は、12月10日〔火〕～24日〔火〕までの15日間の会期で開催。条例の一部改正、25年度補正予算などの議案15件、請願1件が提案され審議されました。

条例の改正

○市自治基本条例の一部改正

【改正の背景】

自治基本条例は、住民自治に基づく自治体運営の基本原則を定めた条例で「自治体の憲法」とも言われています。

本市においては平成20年10月1日に制定・施行され、この中で5年を超えない期間ごとに内容の検討、必要な見直しをすると規定されています。これに基づき、5年経過を機に、前文中改正と条文追加として、次のような改正が行われました。

●前文中の改正（次の2点を改正）

〈1点目〉

21世紀も13年が経過、時代の表現を、「21世紀を迎えた今日」から「将来に向けて」とし、次のように改正しました。

「自治の担い手である私たちは、将来に向けても多様で個性豊かな地域社会を実現していくために…」

〈2点目〉

「三好らしさ」を「みよしらしさ」と、平仮名に改めました。

●条文の追加

各種災害や犯罪等に対する危機管理を明確にするため、次の条文を追加しました。

（災害、犯罪等への危機管理）

第21条 市民、議会及び執行機関は、災害、犯罪その他非常の事態に対し事前に備えるとともに、その対応に当たっては、相互に協力し、連携を図ります。

2 市民は、災害、犯罪その他非常の事態の発生時に自らを守る努力をするとともに、自らが果たすべき役割を認識し、相互に協力して災害その他非常の事態に対応するよう努めます。

○市営住宅管理条例の一部改正

【改正の背景】

配偶者以外の交際相手（生活の本拠を共にする交際相手）からの暴力への対処、及びその被害者の保護の在り方が課題となっています。この解決に資する観点から、保護命令制度その他の施策の対象を拡大することとなりました。こうしたことから国において、「配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護に関する法律」が改正されました。これに伴い、次のような改正が行われました。

●条文の改正

市営住宅入居資格にもこの規定を適用することとしたものです。

◎市営福谷住宅

25年度補正予算

（千円以下切捨て）

一般会計

○補正額は1億5768万円で、主なものは障がい者福祉費、介護福祉費、公園用地取得費などで、合わせて人事異動による人件費の補正も行われました。

歳出の主なもの

●障がい者自立支援事業費　2624万円

（障がい者の地域生活支援事業、介護・訓練等給付事業、障がい児通所給付事業について、利用者増による補正です。）

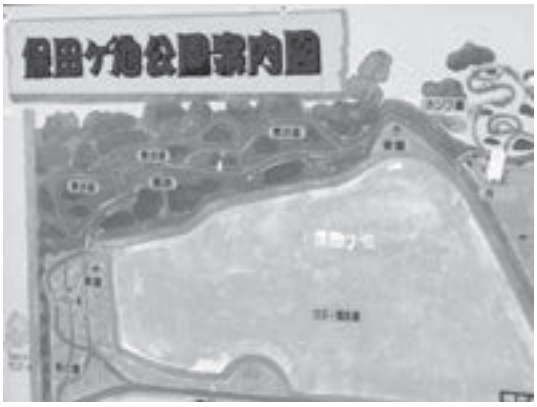
●総合福祉システム整備事業費
504万円
（障がい程度区分から障がい支援区分への変更、ケアホームへの一元化について、システム変更による業務委託費の補正です。）

●低公害車普及促進補助事業費
800万円
（当初予算での300台分が、9月時点で予算消化したため、100台分を追加補正するものです。）

●ビジターセンター管理事業費
382万円
（26年4月に、カリヨンハウス内にオープンする「みよし市ビジターセンター」備品等の購入費の補正です。）

●小学校管理事業費
660万円
（聴覚障がい特別支援教室設置に伴う、教室転用実施設計と工事費の補正です。）

●都市公園整備事業費
（保田ケ池公園用地取得）
7037万円
（保田ヶ池公園用地について、土地開発公社先行取得分から3625㎡を買い戻しするための補正です。）



◎保田ケ池公園

●介護保険特別会計保険事業勘定繰出金
2149万円
（介護保険特別会計へ給付費、地域支援事業、職員給与費等を繰り出すための補正です。）

●放課後児童健全育成事業費
55万円
（みどり児童クラブが緑丘小学校へ、26年度から移設するための備品購入費補正です。）

特別会計

○介護保険特別会計
2億1382万円
（要介護1～5対象の介護が必要な人数が、増加となるための補正です。）

○下水道事業特別会計
2336万円
（公共下水道施設の土地購入費と、用地周辺のフェンス設置工事費の補正です。）

○市民病院事業会計
100万円
（寄附金100万円の補正です。リクライニング式車いす、ベッドセンサー、電動リモートコントロールベッドを購入します。）

指定管理者の指定

市では、行政改革の一環として、公共施設の維持管理について、民間団体での管理が可能な施設を「指定管理者」という制度で管理委託をしています。
期間は最長5年間ですが、次の施設について引き続き指定管理を行うこととなりました。
（以下は施設名と指定管理者の一覧です。）

●福祉センター
「社会福祉法人みよし市社会福祉協議会」

●障害者福祉センター
「社会福祉法人　とよた光の里」

●新屋老人憩いの家はじめ12館
「各行政区老人クラブ会長」

●デイサービスセンター太陽の家
「社会福祉法人みよし市社会福祉協議会」

●高齢者生きがいセンター太陽の家
「公益社団法人みよし市シルバー人材センター」

●社会体育施設 太陽の広場
「福田行政区長」

◎福祉センター

常任委員会報告Q&A

各委員会の付託案件の主な審査内容をお知らせします。

総務協働委員会

自治基本条例の一部改正

Q 改正にあたりお願いした外部の検討委員は。

A 自治基本条例ネットワーク会議を設置して14人の方が外部委員であり、区長会、商工会、社会福祉協議会、文化協会、体育協会、老人クラブ連合会、愛知中央青年会議所、教育委員、農業委員、NPO、民生児童委員協議会の代表となっています。

Q 危機管理の条項を追加するが、どのような事態を想定しているか。

A 東日本大震災、それ以前の阪神淡路大震災、今後予想される東海地震、増加する犯罪に対応するためです。

Q 非常配備体制を敷く前の対応はどのようか。

A 緊急防災メールで状況を市職員に通知しています。区長については、メールを登録されている方には対応状況を配信しています。

25年度一般会計補正予算

Q 派遣職員人件費負担金の対象者の内、いわき市以外の派遣先は。

A 10月1日から3月31日まで、宮城県塩釜市へ埋蔵文化財の調査のため学芸員を6ケ月間派遣しています。

Q 25年度に退職する職員は何人か。

A 病院医療職を除き13人が定年退職となります。

25年度国保特別会計補正予算

Q 高額医療にはどのようなものがあるか、何件か。

A 月の医療費が80万円を超える方は月平均39・2人で、前年より約7人増加しています。高額な医療では心臓や脳の手術によるものです。

文教厚生委員会

25年度一般会計補正予算

Q 債務負担行為を組む理由は。

A 保育システムの改修を来年秋までに完了させる予定をしています。本年度中に契約しますが、年度末までに出来高が確定しないことから、補正額は0円とし、来年度当初予算で960万円を計上するための債務負担行為です。新制度では、現在の保育園の受付とは別に、保育園、幼稚園を含め対象児童がどちらに適しているかを認定する業務、待機児童を解消するための小規模保育事業、家庭的保育事業、居宅型保育事業等の支援事業を新たに行うことになります。

Q なかよしサロン事業の利用者が増加しているが今後の対応は。

A 利用者は、毎年200人程度増加していますが、今後も事業を継続し、職員が不足する場合は非常勤職員の増員で対応します。

25年度病院事業会計補正予算

Q 情報システム更新支援業務委託について、業者は決まっているのか。

A 情報システムの導入から6年を経過し更新の準備をするもので、2年計画の中で、来年3月にコンサルタント業者を決め、9月にシステムの概要ができた後、平成27年度に入札により業者を決めるため、現時点では決まっていません。入札する業者は病院のコンサルタントをした実績を重視して選定します。

経済建設委員会

25年度一般会計補正予算

Q 低公害車普及促進事業の補助金で、低公害車から低公害車への買い替えは補助の対象になるか。

A 補助金の交付を受けた者又はその者が属する世帯の者は、再度補助金の申請はできないことになっています。1世帯1台を限度としています。

Q カリヨンハウスのビジターセンターは、開業後も今の計画を進めるのか、もっと柔軟にいろいろ考えていくのか。

A 利用は来年から始めます。利用をしながら良いアイデアが出れば切替えていきたいと考えています。

25年度下水道事業特別会計補正予算

Q 公共下水道用地として購入する土地について、上部を駐車場として貸し出すような有効利用する予定はあるか。

A 今回買収する土地の形状が悪い事と、隣接する駐車場について土地所有者の今後の土地利用が確定していないため、上部を貸し出すようなことは考えておらず、公共用地として管理していきたいと考えております。

一般質問　●市政を問う●

第4回定例会（12月議会）に13人の議員が、市政に対する一般質問を行いました。

林　徳秋（新世紀の会）

新市長の市政方針を聞く

問　市長の市政方針と決意は。

答　この度の市長選挙で、議会並びに市民の皆様と諸団体の推薦をいただき、市政の舵取りを任せていただくことになり、改めて身の引き締まる思いです。市制施行し4年が経過しようとしています。これまでのみよし市の進展は、先人・先輩をはじめ「ふるさとみよし」を愛する多くの皆様の英知と努力に感謝するとともに、その功績に心から敬意を表し、みよし市総合計画を基に、1期目の市政運営のキーワードに「みんなで築きあげる　成熟したまち　みよし」を掲げ、「住んで良かったと実感していただける魅力あるまち」の実現を目指して8つの政策・23項目を掲げ、この政策を着実に実現に向け全力で取り組む決意です。

問　市長の掲げた「まちづくり政策」の基本的な考えはどのようか。

答　8つの政策、23項目は、①豊かさを実現できるまちづくり（2項目）、②福祉・医療支援の充実したまちづくり（4項目）、③行きとどいた子育て、充実した学習環境のあるまちづくり（3項目）、④安全・安心なまちづくり（3項目）、⑤魅力と活力のあるまちづくり（3項目）、⑥健康で生きがいのある暮らしができるまちづくり（3項目）、⑦人と自然が共生する心地良いまちづくり（2項目）、⑧行政改革のさらなる推進（3項目）の以上です。（項目は紙面の制限で省略しました。）

◎8施策と23項目

その他の主な質問
・26年度予算編成
・高齢者の健康管理対策

岡本守直（みよし未来の会）

新市長就任

問　新市長の所信は。

答　「住んで良かったと実感できる魅力あるまちの実現」を目指し、8つの政策を精力的に取り組みます。市民の英知を結集し、着実な市政運営に全力を尽くします。

問　「賑わいの創出」、「みよしの顔」これまでの政策が現状にかみ合っていなかったのではないか、との新聞記事に対する市長の考えはどのようか。

答　昭和60年代に消費者の市外流出傾向が顕著になり、商業関係者による議論の末、中心市街地から郊外型高度商業集積事業へと展開されました。今後魅力化、施設の拡張を推進します。複合施設を中心に道路網の整備、都市計画用途の変更を進めていきます。

魅力あるまちづくり

問　地方分権の中、職員の専門知識はますます重要になり政策能力にも差がでてきます。視察研修、能力開発はどのようか。

答　視察研修は新たに企画する必要のある所管ごとに行っています。毎年グループ派遣は平成11年より財政状況等により中止しています。能力開発は人材育成基本方針により、行政職員としての必要な専門知識、技術の向上を行っています。

問　南部地区まちづくりの今後はどのようか。

答　既存集落と農地の中に大規模工場が立地しており、市街地が少なく少子高齢化の進展が危惧されています。みなよし台、南台のように今後も住環境の整備を中心としたまちづくりが必要です。

◎ Step by step

その他の主な質問
・行政区内の共同墓地

加藤芳文（清風クラブ）

みよしの里への会計検査

問　**会計検査院の検査で、2500万円の国の整備交付金を受け建設された、みよしの里の小規模多機能型居宅介護施設等が、平成19年の開所以来全く利用されていないと指摘された。市は設置者のおかざき福祉会にどのような改善措置を求めてきたか。**

答　市の指導監査要綱に基づく実地指導は行っていませんが、市の広報に地域密着型サービスの案内を載せたり、家族介護者交流事業で見学会を行ったりしてきました。

問　**おかざき福祉会は、受領した交付金を国に返還すべきでは。**

答　指定更新申請がされなかった小規模多機能施設については、県を通して国と財産処分の相談をしており、今後必要な事務手続きを進めます。

複合施設建設の入札業務

問　**複合施設の工程計画によると、9月までにプランを確定し、11月中旬に建築確認申請に入るとある。建築許可は予定通り2月中旬に下りる見込みか。また、国の補助金の見通しは。**

答　建築確認申請の事前協議を現在終了し、正式な申請を12月中旬に行い許可は2月中旬に下りる予定です。国の社会資本整備総合交付金による、4億9560万円の補助金を予定しています。

問　**新年度に入ると他の自治体との競合が起きる。複合施設建設の入札と契約業務を少しでも前倒しはできないか。**

答　建設資材等が高騰しており、諸条件が整えば早期発注を行います。

その他の主な質問
・豊田市の西部緑地保全とみよし市の緑地保全姿勢

◎みよしの里小規模多機能型居宅介護施設

青木直人（公明党）

障害者優先調達推進法の進捗状況

問　**平成25年4月より施行されているが、調達方針の策定状況は。いつまでに進められるか。**

答　愛知県から11月1日付で「平成25年度愛知県障害者就労施設等からの物品及び役務の調達方針」を定める旨の通知がありました。愛知県の調達方針等を参考に、現在、調達方針の策定を進めています。策定後、庁内各課及び関係機関に周知していきます。年度末までに進めていきます。

消防団の処遇改善

問　**国会で審議されている「消防団支援法」の成立を機に、処遇改善の考えは。**

答　地域住民の安全・安心を守る消防団の役割は重要でありますので、団員の処遇改善の検討は必要であると考えます。

図書館「雑誌スポンサー制度」の導入

問　**独自のアイデアで図書館の魅力を出す取り組みを実施している自治体が増えている。アイデアの1つに「雑誌スポンサー制度」があるが内容は。**

答　この制度は、図書館が閲覧、貸出をする雑誌について、企業・商店・団体がスポンサーとして1年分の購入費用を負担していただき、雑誌の充実を図るものです。雑誌の最新号のカバーにスポンサーの名称や広告を表示するというものです。

問　**図書購入費の新たな財源の確保をし、地元企業などのPRや市民サービスの向上にもつながるこの制度。導入の考えは。**

答　現在、導入していませんが28年度の新図書館の開館に合わせ導入したいと考えています。

その他の主な質問
・空き家問題の現状と対策

◎雑誌広告の掲載イメージ

水野隆市（新世紀の会）

消防団員の確保

問　消防団支援優遇制度や消防団協力事業所制度への考えは。

答　商工会に優遇制度を理解してもらっているので、協力や事業の進め方について調整したいと考えています。また、協力事業所制度については、採用について検討していきます。

大地震等の被災時の対応

問　16箇所の広域避難場所の開設と受け入れ態勢は。

答　開設は近隣に住む職員を避難所開設員とし、大地震発生時には、いち早く避難所に駆けつけ、安全を確認し、迅速な開設ができる態勢を整えています。受け入れについては、自主防災会で避難者名簿の作成や資機材の設置を行い、態勢を整えます。

問　広域避難場所や在宅避難者への対応・給水活動・防災関係機関の連携など救援救護活動の訓練実施の状況は。

答　毎年開催している防災訓練で中学校を拠点にし、消防・警察・ライフライン事業所等の関係機関と連携し、救援救護・支援物資搬送・応急給水訓練を実施しています。本年より、各行政区においても広域避難場所での避難所開設を想定し、コミュニティ防災訓練も行っています。また、在宅避難者においては、ライフライン停止や食糧等の救援に対する方策を検討していきます。

◎防災無線通信室

塚本克彦（新世紀の会）

中心市街地の整備

問　新たな商業施設開発及びアイ・モール三好拡張の考えは。

答　現状では、中心市街地での新たな商業施設を開発することは難しいと考えます。三好中部特定土地区画整理事業区域においては、大型商業施設の隣接地であり住居系の用途から一定規模の店舗も考えられます。アイ・モール三好の拡張については、土地区画整理組合や三好商業振興株式会社並びに新商業開発株式会社の意向を十分尊重した上で可能な限りの支援をしていきたいと考えています。

保育園の民営化

問　公立保育園の民営化の方針とスケジュールは。

答　平成22年3月に策定したみよし市総合計画により30年度までに民間移管実施園数を3園とする計画です。21年4月に天王保育園を民間移管、黒笹保育園を指定管理として運営してきましたが、今年度中に条例の改正、県への設置許可を経て26年4月から黒笹保育園を民営化する計画です。莇生保育園につきましては移管法人を26年3月に決定し、園舎の改修工事を行ったうえで、27年4月から民営化する予定です。

問　保育園の定員管理計画と保育士の今後は。

答　保育士の定員は0歳、1歳、2歳児保育の要望は増加傾向にあり、今後も安定的に保育サービスが提供できるよう保育士の確保に努めていきます。

◎民営化予定の莇生保育園

日置孝彦（翔誠クラブ）

市長に問う

問　平成25年9月定例会で教育長1年目ですが、任期満了まで務めますと答弁した。10月11日豊田市内で記者会見し市長選出馬を表明した。議会で教育長として答弁の責任は取らなくてもよいのか。

答　岡本議員にお答えしたように今後は、教育を含めた市政運営を行うなかで、目指すまちづくり政策として掲げた8政策23項目を確実に推進してまいります。

問　私の質問と岡本議員の質問とは内容が違う。職員の作った答弁書でなく自分の考えでお答えを。

答　先ほど申し上げました思い、考え、これは私の思い、考えでございます。よろしくお願いします。

　責任をとるということは、市長として教育行政を含め市政をしっかり行うことであると思っていますので、ご理解をいただきたいと思います。

問　責任を取るか、取らないかの質問に答えられないような人が今後、市の行政の適切な運営は不可能と判断する。どうお考えか。

答　私の考えは、責任をとるということは、市長として、教育行政を含めて市政をしっかり行うことであるというふうに強く思っておりますので、そういうふうに答弁をさせていただきました。

問　誰の提灯持ちで出馬する気になったのか。

答　9月定例会のご質問に対しまして、誠心誠意お答えをさせていただいたと思っております。昨年度の議会において、一人の子どもを粗末にするとき、そのまちは光を失うという内容を引用して答弁をさせていただきましたように、気持ちは今も変わっておりません。教育行政への熱い支援につきましては、市長という立場で今後も大事にしていきたいというふうに考えております。

問　後任の教育長も空席のままである。無責任ではないのか。

答　教育長の選任につきましては市長が行うことになっております。みよし市にふさわしい教育長の選任につきましてはしっかり進めてまいりたいと考えております。議員の皆様にお示しできる予定は、3月議会が妥当であるというふうに考えております。

藤川仁司（新世紀の会）

本市の防災

問　現在、急傾斜地崩壊などによる人的被害が想定される、土砂災害警戒区域に指定されている箇所の把握と対策は。

答　市内で、福谷町に8区域、明知町に1区域が、愛知県から土砂災害特別警戒区域に指定されており、明知町砲録山については、平成21年度に事業着手され、26年度に完了し、福谷町については、順次整備の要望を県にお願いしていきます。

問　異常気象による想定外の雨量が懸念される中、土砂災害への再確認をする考えは。

答　人家等に被害が生じる恐れがある区域を明らかにし、警戒避難体制の整備を図るなど、土砂災害防止のためのソフト対策を進め、県から現在把握している危険箇所については基礎調査を進めると聞いております。

問　市内のため池の耐震調査の進捗状況と今後の改修予定は。

答　愛知県は、今年度中に、市内のため池11箇所の耐震調査を終了する予定で、26年度に14箇所の耐震調査を国へ要望していると聞いています。

　また、堤体の安定がないものや、液状化が発生するようなため池に対しては順次改修を行っていきます。

◎保田ヶ池西側堤体

高木和彦（みよし未来の会）

待機児童と今後

問　平成25年4月以降での入園児童及び対応状況は。

答　6月1日の時点で、0歳児及び1歳児において待機児童がでる可能性が予測されたため、対策として、8月1日から職員を雇用するとともに一部職員の配置転換を行い0歳児27人から39人及び1歳児99人から121人に定員の拡大と体制を整え対応しました。25年11月1日現在、待機児童はありません。

問　今後の待機児童対策は。

答　1歳児の定員拡大などにより、26年度当初における待機児童は無いと見込んでいます。その後、入園基準を満たす児童の待機が見込まれる場合は、今年度と同様に必要な職員の確保を行い、入園していただけるよう定員の拡大に努めます。

休日保育の時間延長

問　フルタイムで働く方にとっては、休日保育の延長保育が必要と考えるが、時間延長の考えは。

答　休日保育については、天王保育園にて午前7時30分から午後5時まで実施しています。現在の時間ではフルタイムで働いている保護者の児童が利用することは、迎えの時間を考えると困難であると思われます。天王保育園は民営化した保育園でありますので、休日保育の時間延長については、今後、協議してまいります。

◎休日保育（天王保育園）

その他の主な質問・行政運営

水谷正邦（青雲クラブ）

小・中学校教育

問　教育方針について、現代の日本においてどのような人材が必要か。

答　多様で変化の激しい社会の中で必要とされる人材は、生涯にわたって学び続け、心豊かでたくましく、「平和で広く世界に開かれた日本」の有為な形成者となる人材です。

問　複眼思考することが重要と考えるが、養うための授業は行われているか。

答　市内の小・中学校では、基礎的な知識・技能を習得するとともに、「自ら学び自ら考える力」の育成に取り組んでいます。今後も児童生徒が、学ぶことの楽しさや成就感を体得できる学習活動を推進していきます。

問　佐賀県武雄市で導入した反転授業に対する考えは。

答　今後も先進校の取り組みや成果等の情報を収集していきます。

問　開かれた学校づくりのためにコミュニティスクールを導入すべきと考えるが教育委員会の考えは。

答　新しい制度に移行するよりも、現在実施している学校評議員制度やＰＴＡや校区委員会などを生かして、開かれた学校づくりを目指す学校運営を図っていきます。

問　教育委員会点検評価報告書はどのような経緯で作成されているか。

答　事務事業を内部評価し、教育委員会議の開催状況や研修、学校訪問の実施などの教育委員会の活動状況を報告し、今年度は愛知教育大学の教授2名に外部評価委員として評価を依頼し報告書を作成しています。

◎反転授業

その他の主な質問・カリヨンハウス

水谷邦恵（清風クラブ）

小規模多機能施設の今後の取り組み

問 補助金1500万円を受けて開所した「みよしの里小規模多機能型居宅介護施設」が6年間利用者ゼロであったことから、税金の無駄遣いとしてテレビで放映された。今後国の補助金を期待できない中で、小規模多機能型居宅介護施設の設置について市の考えは。

答 第6期高齢者福祉計画（平成27年度～29年度）策定の中で検討していきます。

問 国が推進している地域密着型サービスの小規模多機能型居宅介護施設を必要な施設と位置づけるなら、市の指導が充分でなかったことを踏まえ、国と同程度の支援を考える事、応募を待つだけでなく優良事業所誘致に向けて働きかけ等の努力をすべきではないか。

答 市として補助金の交付等は考えていません。

保育園の乳幼児の受け入れ

問 保育園乳児0歳児、1歳から2歳児の受け入れ条件について説明を。

答 就労条件として、外勤であること、乳児1歳から2歳児は1日7時間、20日以上の就労が目安です。受付では要件確認のため2ヶ月分の給与明細の添付が必要で、企業証明書で確認しています。

問 保育園に預けなければ働くことができない希望者に対し、給与証明書の提出は不適切と考える。希望者に対し26年度の条件について説明があっても良かったのではないか。子育て支援の観点から受付条件についての考えを。

答 26年度から給与証明は入園後提出とし、就労実態がない場合は退園になる旨を説明しています。

◎乳幼児の受け入れ

その他の主な質問
・認知症デイサービス
・小学校プールの一般開放

伊東修子（公明党）

職員の意識改革

問 教育現場では、いじめ・不登校・特別支援等、様々な問題があります。小・中学校の連携は。

答 小・中学校の教員が授業を参観したり、指導について話す機会を定期的に設けています。

問 小・中学校連携の観点から、中学校を中心に小学校2校のグループを作り、カリキュラムや行事を行う考えは。

答 今後、中学校を中心に連携して取り組むことは教育効果を高めると思います。研究校を中心に調査研究し、その成果を市内小・中学校で共有する取り組みを図ります。

予防医療

問 みよし市の高齢化は少しずつ進んでいるが、今後の取り組みは。

答 愛知県後期高齢者医療広域連合と連携し、予防医療にむけて健康診査の受診率向上や、予防接種に取り組みます。

問 厚労省は健康寿命の観点から、データヘルス計画を来年度予算に盛り込んだ。先進地の広島県呉市に研修に行ったが、ジェネリック医薬品の利用促進・レセプトのデータベース化に取り組んでいた。5年間で5億円以上の薬剤費の減額になったそうです。市の考えは。

答 保険証の更新時にジェネリック医薬品希望カードを同封したり、ジェネリック医薬品に変えた場合の自己負担額の差額をお知らせしています。国民健康保険のレセプト点検では診療報酬明細書が電子化され、パソコン点検ができます。

◎みよし市健康づくり大使「キューちゃん」

山内勝利（新世紀の会）

教育環境の整備と向上

問　小・中学校の緑化管理はどこが行っているか。

答　各学校で行っています。学校で対応できない大きな樹木や危険が伴う様な箇所は、教育行政課の樹木管理費で業者対応をしています。

教育施設の整備

問　普通教室・特別教室の暑さ寒さ対応設備は。

答　普通教室は各教室に扇風機を4台設置。特別教室（図書館、パソコン教室）には冷房設備を設置。暖房設備としては、全ての教室でストーブを利用しています。

問　保健室のシャワー、洋式トイレの設置基準と現状は。

答　保健室の温水シャワーは黒笹小、他5小中学校に設置してあります。今後、全校に、早急に設置していきます。洋式トイレの設置基準は定めていませんが、大規模改修に合わせて洋式化を進めています。現在は全ての学校のトイレブースに1箇所は洋式トイレを設置しています。洋式化を進めている学校でも、災害時等の対応として各階のトイレブースに和式トイレを1箇所は残した改修を進めています。

問　学校開放における体育館の修理費用の負担は。

答　学校に配当している修繕費で対応し、大きな改修は教育行政課で対応しています

◎南部小学校の樹木

その他の主な質問・スポーツ・文化に関する褒章制度

25年度 行政調査等報告会

10月29日に、市議会議員による行政調査等報告会を開催しました。

本年は、昨年に比べて市民の皆様の参加が増え35人の参加があり、各委員会からの報告後に、多くの貴重なご意見をいただきました。今後の参考にさせていただきます。

その中のいくつかを紹介します。

報告会に対する意見

①みよし市にとって、もっとどの部分が重要かの目標を定めて調査活動を行えば、さらに効果は上がると思う。

②市民には税金を使った観光としか思えないところがある。そのため報告会は開かれた議会として意義があると思う。

③スライドと口頭による報告だけでは分かりにくかった。資料の配布があればよかった。

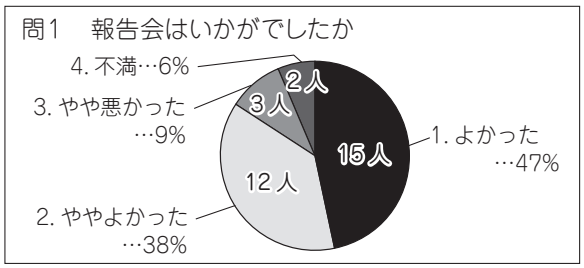
④市民の席が議員の席の後ろで、見にくかった。議員の席を工夫してほしい。

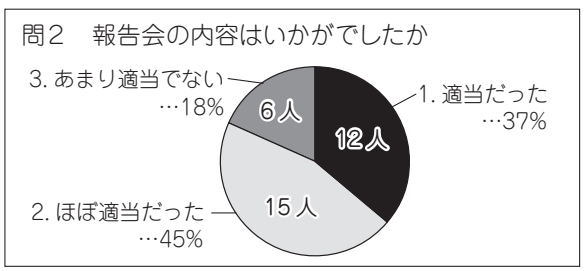
議会運営に対する意見

①区長会と市議会との意見交換会をして、いろいろ問題解決の糸口にしたい。

②議長は第一会派、副議長は第二会派というルールは作れないか。

平成25年度行政調査等報告会アンケート結果





議会のアンケート調査に対する回答について

みよし市議会では市制施行による議会改革の必要性から、昨年度、市民の皆様にアンケート調査を実施いたしました。その際に、皆様から多数のご意見・ご要望をいただきました。その中のご意見に対して各委員会から回答をさせていただきます。

（アンケート配布数2000通、回収数741通、回収率37・2％）

議会運営委員会

意見　「議員定数の削減を」との意見が12人からありました。

答　議員定数の経緯については、昭和33年に三好村から三好町になった時の人口は、9043人で、その当時の議員数は22人でした。その後、46年には議員定数が4人増員され26人となりましたが、平成11年に、2人の削減があり24人に、さらに、19年に4人の削減があり20人となり現在に至っています。

　また、全国の市における人口別議員定数は、表1のとおりであり、現在のみよし市の議員定数20人は、全国の同規模市の平均を下回っています。

表1　全国の市議会議員定数状況（H24,12,31 現在）

人　口　段　階	市の数	1市当り平均数(人)
5万未満	252	18.8
5万～10万未満	269	22.4
10万～20万未満	155	27.1
20万～30万未満	48	32.3
30万～40万未満	26	37.6
40万～50万未満	21	41.1
50万以上	13	46.8
政令指定都市	20	60.9

※みよし市の人口は約6万人で、議員定数は20人です。

意見　「議員報酬が高すぎる。日当制にするべき」等の意見が3人からありました。

答　愛知県内の市議会議員の報酬と比べると、みよし市の議員の報酬月額33万8千円は県内33市の中で最低額です。市議会議員の報酬額は、市長が推薦する有識者や一般市民等で構成する特別職報酬等審議会で議論し、原案が作成されます。社会の経済情勢や、本市の財政状況、他市町の議員報酬額等を考慮した上で、市長に答申します。

　市長はそれをもとに議会に議案を上程し、議会が審議して決めるものです。なお、平成22年1月の市制施行時に議員報酬の引き上げ案が議会に上程されましたが、当時はリーマンショックの影響で、みよし市の財政が厳しい状態であったため、議員報酬は上げるべきでないと議会で議決し据え置きました。

　また「日当制にすべき」とのご意見ですが、議員の仕事は　市役所に出勤した時だけではなく、自宅での調査・研究、地域・学校行事、一部事務組合（消防・水道・衛生）等の職務、また各地に赴き現地調査等の仕事があります。このため大多数の自治体で報酬は月額制を採用しており、本市議会としても、定額報酬が妥当と考えます。

　なお、愛知県内の報酬月額は表2のとおりです。

表2　愛知県内の議員報酬月額状況

市	報　酬　月　額
名古屋市	990,000円
豊橋市	568,000円
岡崎市	573,000円
一宮市	524,000円
瀬戸市	450,000円
碧南市	448,000円
刈谷市	467,000円
豊田市	621,000円
安城市	463,000円
西尾市	455,000円
知立市	405,000円
高浜市	361,000円
豊明市	405,000円
日進市	416,000円
長久手市	362,000円
みよし市	338,000円

総務協働委員会

意見　カリヨンハウスを上手に利用してもらいたい。図書館やコンビニエンスストア、喫茶店、みよしの物産の売店などがあると便利です。

答　25年4月2日に市民情報センター「サンネット」がオープンし、スペースを拡大して図書の貸し出しなどのサービスを行っています。10月5日から2階部分にコンビニエンスストアがすでに営業しています。さらに11月30日には1階には子育てふれあい広場、にぎわいプラザ、音楽室、イベント広場、交流コーナー、コミュニティFMのサテライトスタジオが設置され、活用されています。

今後、1階の未利用部分にはみよし市商工会との連携によりビジターセンターの設置が検討されています。これにより駅前活性化の一助となればと考えております。今後のご利用をお願いいたします。

◎カリヨウンハウス（子育てふれあい広場）

意見　さんさんバス路線の変更で不便になり、今までより時間がかかるようになったので、ダイヤ改正を望みます。便数を増やす、時刻表を見直すなどの対応をお願いします。

答　24年4月1日から変更したダイヤと走行経路の問題点を改善するため、25年10月1日に一部を改正しました。バス停の廃止により、全ての便で始発から終点までの所要時間を15分から20分程度短縮し、第1便については開所時間前の施設のバス停での停車を取りやめ所要時間の短縮を図りました。また、利用の多い時間帯に1便増便し、少ない時間帯には1便を減便しました。加えて最終便の発車時間を繰り上げました。新しいダイヤは市のホームページ等で確認してください。

文教厚生委員会

意見　子育て支援センターの業務時間が短く、屋内での子どもの遊戯施設が少ないので検討してください。

答　子育て支援センターは、わかば、茹生、打越、みどり、黒笹の5保育園に併設され、午前9時から午後4時まで相談業務を行いますが、遊戯施設の開放等については「わくわくガイドマップ」でご確認ください。この他「子育てふれあい広場」がアイ・モール三好とカリヨンハウス内に設置してありますので是非ご利用ください。ご指摘の件は、現在進めている「(仮)子ども総合支援センター」の構想にて検討いたします。

◎複合施設（完成予想図）

意見　図書館に勉強できるスペースの拡大、蔵書の増冊、閉館時間の延長を検討してください。

答　平成28年開館予定の複合施設内の図書館には、勉強にも使える閲覧席を約400席予定していますので、現在の97席から3倍になります。また、蔵書は32万冊が収容可能であるため、ご期待に沿えるよう計画的に増冊の予定です。閉館時間については延長の方向で検討を進めています。

経済建設委員会

意見　中島地区（木之本）ですが、以前から要望している公園の建設がなされる様子が全くありません。「市街化区域」であり、今後の公園整備を強く望みます。

答　中島地区の地区公園として県営中島住宅の北隣に（仮）中島2号公園を25年度末に完成できるよう整備を進めております。是非ご利用ください。

意見　三好池の道路を歩く人とマラソン、サイクリングの区別をしてほしい。

答　三好池外周道路は、市道として、道路管理者である市の土木管理課で管理しております。

利用状況の様子として、三好池の管理用道路、隣接する住宅の生活道路、三好公園の散策、ジョギングなどの園路としての利用がされています。歩行者、マラソン、サイクリングの区別をした道路は、現在は考えておりません。

お互いに譲り合って通行しましょう。

（参考）

＊外周道路は、一般車輌の通行を制限するため「お願い看板や」「車幅を制限した車止め」などの設置をしております。

◎三好池外周道路

意見　道路、歩道の整備についての進みが遅い。

答　現在、三好下地区畑総事業地内の道路整備などを進めております。

また、三好中部特定土地区画整理事業に合わせて道路整備を予定しております。

今後も計画的に市道の道路、歩道の整備を進めます。

意見　道路の白線、センターライン、横断歩道などが消えかけている場所があるので引き直して欲しい。

答　担当は、土木管理課で、現場を確認後、緊急性の高いものから引き直しを行います。なお、センターライン（黄線）・横断歩道の引き直しは、県公安委員会の所管となります。

意見　三好から豊田へ行く三好ケ丘の道は高校生の通学路です。朝夕のラッシュで大変です。一日も早く道を広くしてほしい。

答　以前、豊田市から道路拡幅計画の相談があり、当時施工中であった土地区画整理事業によりみよし市側の道路用地は確保してあります。

豊田市側は、今後、該当道路と周辺緑地の都市計画決定を行い整備を進める予定と聞いております。

意見　三好ＩＣ―福谷―三好ケ丘へ抜ける道路を早急に完成させてほしい。一体何年かけるつもりですか。

答　県道豊田知立バイパス線の工事は愛知県により進められています。

今年度も道路改良工事は継続して進められており、26年度の暫定2車線での完成（開通）を目指して事業を進めていると聞いております。

意見　南部地区道路（県道など）の発展が北部に比べずいぶん遅れていると思われます。

答　県道和合豊田線・主要地方道名古屋岡崎線など県道事業の早期整備の要望をしております。

意見　自転車の通行区分が整備されていない。将来どのようにする方針ですか。

答　現在、自転車の通行区分を整備する計画はありません。

今後、遊歩道における自転車、歩行者に配慮した通行区分の調査・研究をしていきます。

議会基本条例策定に向けて、市民の皆様から貴重なご意見をいただきました。

・パブリックコメント実施期間　平成25年10月1日から10月31日まで
・意見件数　４件

みよし市議会基本条例（素案）のパブリックコメントの結果

	意見の要旨	市議会の考え方（対応）
1	**第２条** ・「市民」の定義から外国籍の外国人を除外し、協働・参画における「住民」を「住民（ただし外国籍の外国人を除く）」と改めることを強く要望する。	市民の定義は、みよし市自治基本条例（平成20年三好町条例第３号）第３条第１号に定める定義に準じています。
2	**第２章　議会の活動原則** ・市会議員と住民との対話の機会を増やす。人が集まる場所（お祭り・フェスティバル等）での意見交換コーナーの設置。	第13条において、市民との意見交換を行うことを定めています。 市民との対話の機会については、ご意見を参考にさせていただきます。
3	**第２章　議会の活動原則** ・市会議員は市全体の事を考えて活動すべき。地域選出で出馬しても、地元の益だけでなく市全体の事を考えて活動する。	第５条第３項において、「議会は、市民の意思の反映に努めるものとします。」と定めており、市内全域のことを考え活動しております。
4	**第２章　議会の活動原則** ・市は決まった事業の公表が中心であるが、予定している事業を住民に事前に公開し、意見交換をする場を設けるよう議会として働きかける。 ・必要でなくなる施設（図書館、学習交流センター、勤労青少年ホームなど）の利用方法を公開し、住民とともに考える場を設けるよう議会として働きかける。	条例の前文（後段）において、「本市の将来を見据え、豊かな水と緑などの自然環境、先人が創り上げてきた歴史、伝統及び文化を次世代に引き継ぎ、市民の参加と協働のもと、安全で安心して暮らせるまちづくりを推し進め、市民福祉の向上に全力を尽くすことを決意し、議会の最高規範としてこの条例を定めます。」と市民の参加を定めております。 市は、市民の声を反映した行政運営の一つとして、審議会等の委員の中に公募委員を登用していますので、ご活用ください。 また、施策事業等の実施に先立ち、素案を公表し市民の皆様のご意見をお聴きするパブリックコメント制度が導入されております。

特　　集

防犯パトロールで安全安心なまちづくり

12月18日サンアートで、市内自主防犯パトロール隊（２３隊）による「年末特別警戒出発式」が、市長はじめ、豊田警察署長、防犯連絡責任者（区長）、交通委員、交通指導員など、多くの関係者が出席するなか開催されました。

◎出発式の様子

出発式後、自主防犯パトロール隊の青色回転灯を装備した車両が参加し、各行政区へのパトロールを実施しました。

◎多くの関係者に見送られ、パトロールへ出発！

次回定例会のご案内

平成26年第1回定例会の予定は左記のとおりです。

会　期　3月4日（火）～19日（水）
一般質問　3月5日（水）・7日（金）
議案質疑　3月11日（火）

【委員会】
総務協働委員会　3月12日（水）
文教厚生委員会　3月13日（木）
経済建設委員会　3月14日（金）

編集後記

今年は甲午（きのえうま）の年です。甲は固い殻の象形文字で、十干の始めとして、時代の趣が変わる年、区切り、節目の年といわれています。午はかみ合う意を表し、十二支の七番目、折り返し点に位置します。前半と違った状況に置かれ、世の中の流れを変える年になるそうです。

議会も時勢が変わる重要な年のスタート。議会改革に向けて議会基本条例、議員政治倫理条例を策定し、市民の皆様から信頼される議会づくりを進め、市政の健全な発展に、心して臨みたく思います。

議会広報特別委員会